

鳥取県感染症発生動向調査情報(月報)

令和8年1月21日(水)
感染症対策センター
(衛生環境研究所)

令和7年第49週から第52週までの患者報告の状況

1 報告の多い疾病(急性呼吸器感染症(ARI)定点の急性呼吸器感染症を除く。)

今回(49週～52週)4週 (R7.12.1～R7.12.28)	前回(45週～48週)4週 (R7.11.3～R7.11.30)	前々回(41週～44週)4週 (R7.10.6～R7.11.2)
1 インフルエンザ(4,013) [↑1,993]	1 インフルエンザ (2,020)	1 感染性胃腸炎 (315)
2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(280) [↑54]	2 感染性胃腸炎 (244)	2 新型コロナウイルス感染症 (220)
3 感染性胃腸炎 (256) [↑ 12]	3 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(226)	3 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(196)
4 新型コロナウイルス感染症 (188) [↓ 1]	4 新型コロナウイルス感染症 (189)	4 RSウイルス感染症 (123)
5 RSウイルス感染症 (42) [↓ 31]	5 RSウイルス感染症 (73)	5 インフルエンザ (114)
6 その他 (115) [↓ 47]	6 その他 (162)	6 その他 (143)
(合計 4,894)	(合計 2,914)	(合計 1,111)

※急性呼吸器感染症(ARI)定点29、小児科定点19、眼科定点5、基幹定点5からの報告数である。

※[]内は前回との比較を表す。↑は増加したもの、↓は減少したもの、数値は増減の件数である。

2 前回との比較増減(急性呼吸器感染症(ARI)定点の急性呼吸器感染症を除く。)

増加した疾病	減少した疾病
インフルエンザ 99%	水痘 55%
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 24%	マイコプラズマ肺炎 48%
感染性胃腸炎 5%	RSウイルス感染症 42%
	新型コロナウイルス感染症 1%

3 急性呼吸器感染症(ARI)報告数

第49週から第52週の患者報告数は、9,429件であった。

<急性呼吸器感染症(ARI)サーベイランスとは>

咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例に一致する患者数の発生を把握する症候群サーベイランスです。

なお、急性呼吸器感染症(ARI)の症例定義を満たし、さらに別の定点把握対象感染症で診断された場合、両方に報告されます。

4 コメント

【インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症】

県内全域にインフルエンザ警報を発令しています。インフルエンザA型が流行しており、学校の臨時休業等も多発しています。また、新型コロナウイルス感染症は一定数の患者報告が続いているため、注意が必要です。手洗い、換気、場面に応じたマスク着用などの感染防止対策が有効です。咽頭痛や発熱など体調が悪い場合や陽性が判明した場合は自宅で安静に過ごし、症状に応じて医療機関を受診される際は、事前に電話相談の上、受診しましょう。また、ワクチンは主に重症化予防に効果がありますので、希望される方は早めの接種を検討しましょう。

【マイコプラズマ肺炎】

全国的に感染者数が増加しており、本県も同様に高めに推移しています。手洗い、咳エチケット及びタオルの共用を避けるなどの感染予防をお願いします。

【梅毒】

令和6年は過去最多の41件、令和7年も33件の感染が報告されており、引き続き注意が必要です。感染した場合は、適切な治療が必要であり、早期発見することで感染症拡大防止につながります。感染の不安があるときは、早めに医療機関や保健所で検査を受けましょう。

令和7年第49週～第52週の報告患者数

区分	今回報告患者数					前回報告患者数				前々回報告患者数				前回比 増減	令和7年 患者数 累計		
	第49週～第52週(4週分)					第45週～第48週(4週分)				第41週～第44週(4週分)							
	東部	中部	西部	計	増減	東部	中部	西部	計	東部	中部	西部	計				
急性呼吸器感染症(ARI)定点数	(12)	(6)	(11)	(29)		(12)	(6)	(11)	(29)	(12)	(6)	(11)	(29)				
1 インフルエンザ	1,263	1,025	1,725	4,013	1,993	598	489	933	2,020	25	12	77	114	99%	10,025		
2 新型コロナウイルス感染症	107	29	52	188	-1	69	71	49	189	74	49	97	220	-1%	5,171		
小児科定点数	(8)	(4)	(7)	(19)		(8)	(4)	(7)	(19)	(8)	(4)	(7)	(19)				
3 咽頭結膜熱	19	7	5	31	17	4	7	3	14	1	7	1	9	121%	253		
4 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	161	18	101	280	54	132	18	76	226	88	21	87	196	24%	3,174		
5 感染性胃腸炎	116	73	67	256	12	121	86	37	244	140	93	82	315	5%	5,251		
6 水痘	0	1	16	17	-21	9	6	23	38	5	5	18	28	-55%	289		
7 手足口病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	-	72		
8 伝染性紅斑	8	5	6	19	-3	12	5	5	22	9	6	4	19	-14%	603		
9 突発性発疹	3	5	1	9	-2	0	6	5	11	2	4	3	9	-18%	165		
10 ヘルパンギーナ	0	0	0	0	-1	0	1	0	1	1	0	0	1	-100%	307		
11 流行性耳下腺炎	0	0	0	0	-1	0	1	0	1	0	0	0	0	-100%	21		
12 RSウイルス感染症	17	5	20	42	-31	19	8	46	73	58	11	54	123	-42%	637		
眼科定点数	(2)	(1)	(2)	(5)		(2)	(1)	(2)	(5)	(2)	(1)	(2)	(5)				
13 急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	1		
14 流行性角結膜炎	8	0	0	8	-4	11	0	1	12	12	1	4	17	-33%	117		
基幹定点数	(2)	(1)	(2)	(5)		(2)	(1)	(2)	(5)	(2)	(1)	(2)	(5)				
15 細菌性髄膜炎	0	0	0	0	-1	1	0	0	1	0	0	0	0	-100%	5		
16 無菌性髄膜炎	1	0	0	1	-2	1	0	2	3	1	0	0	1	-67%	18		
17 マイコプラズマ肺炎	9	17	4	30	-28	23	31	4	58	15	38	4	57	-48%	359		
18 クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	0	0	0	0	-1	0	1	0	1	0	0	0	0	-100%	1		
19 感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る。)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	12		

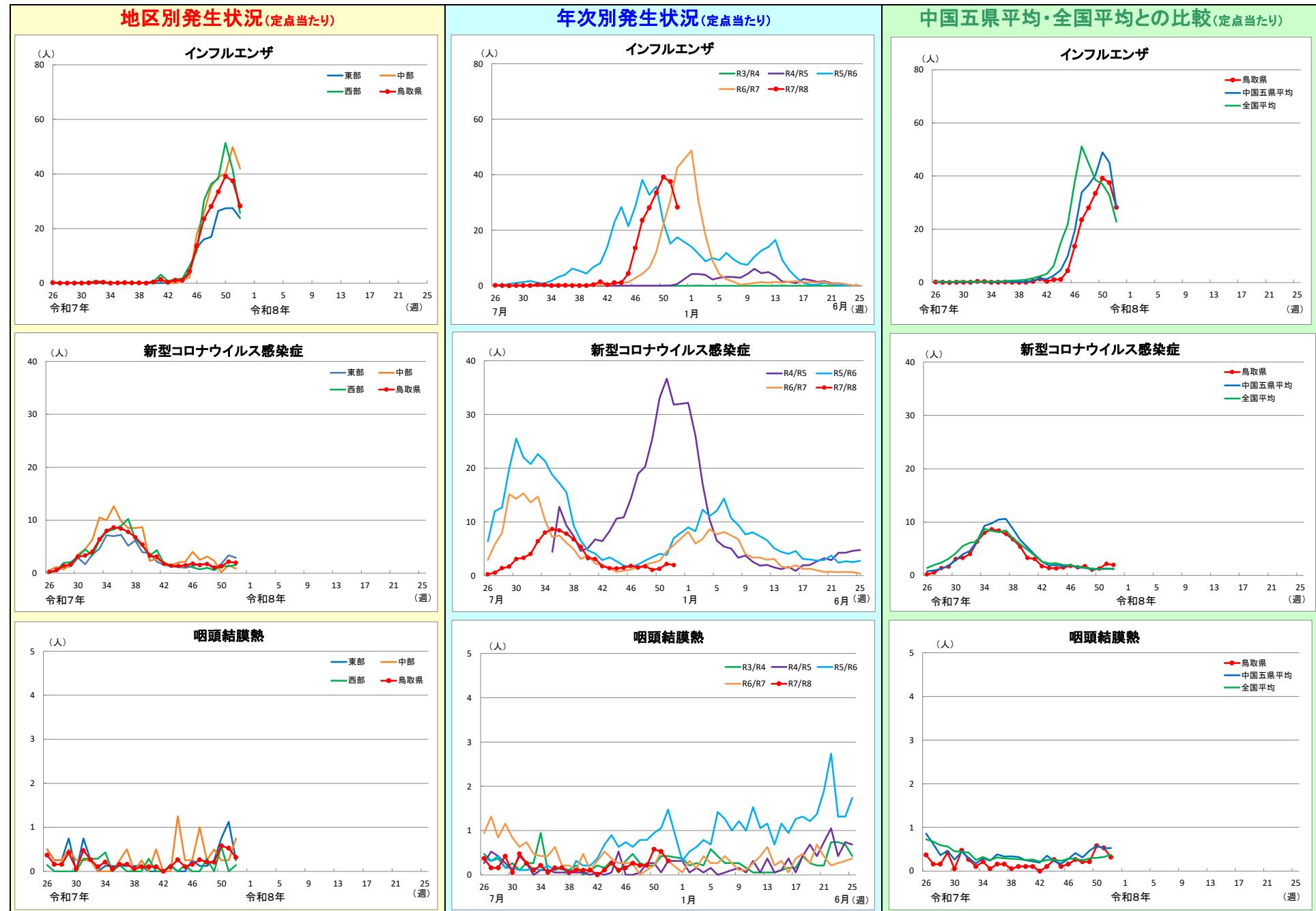
※中部の基幹定点は小児科定点と共にため、感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)の件数は感染性胃腸炎の内数となります。

急性呼吸器感染症(ARI)定点数	(12)	(6)	(11)	(29)		(12)	(6)	(11)	(29)	(12)	(6)	(11)	(29)		
20 急性呼吸器感染症(ARI)	3,611	2,284	3,534	9,429	760	3,209	2,180	3,280	8,669	2,661	1,556	2,595	6,812	9%	65,163

※急性呼吸器感染症(ARI)の症例定義を満たし、さらに上記の他疾病で診断された場合、両方に報告されています。

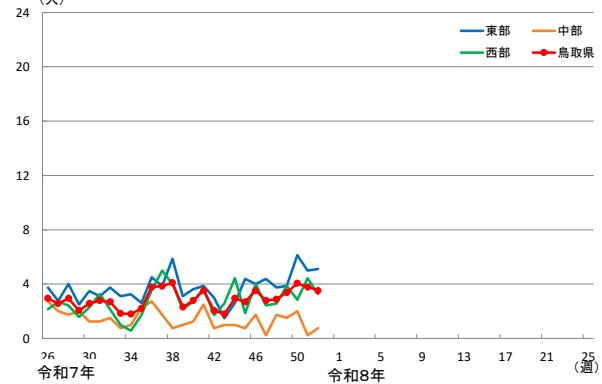
合 計	5,323	3,469	5,531	14,323	2,740	4,209	2,910	4,464	11,583	3,092	1,805	3,026	7,923	24%	91,644
-----	-------	-------	-------	--------	-------	-------	-------	-------	--------	-------	-------	-------	-------	-----	--------

※令和7年4月7日から急性呼吸器感染症(ARI)が追加され、「インフルエンザ/COVID-19定点」は「急性呼吸器感染症(ARI)定点」に変更されました。



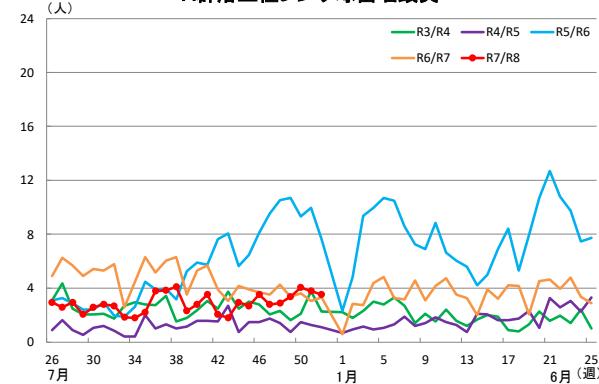
地区別発生状況(定点当たり)

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



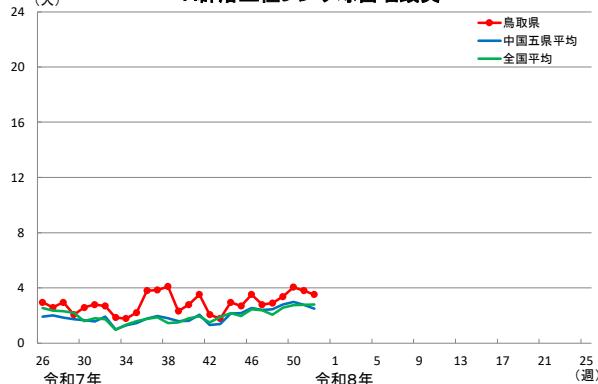
年次別発生状況(定点当たり)

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

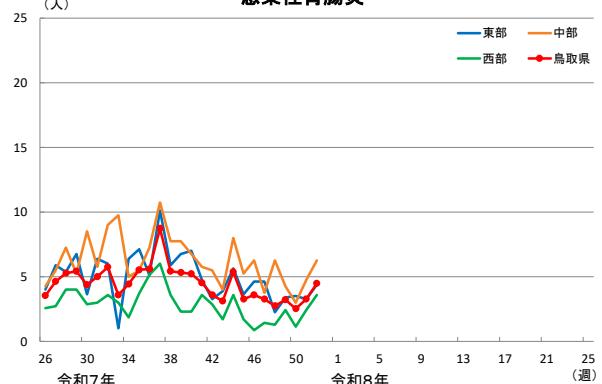


中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)

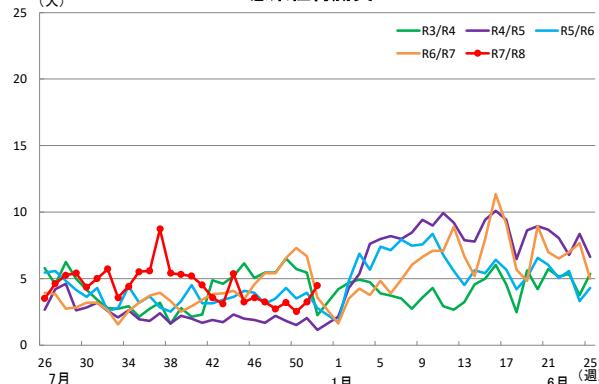
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



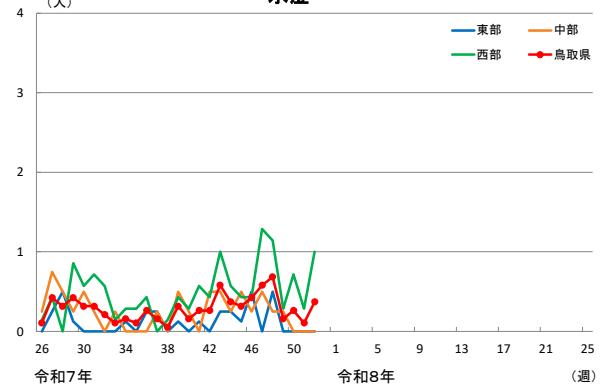
感染性胃腸炎



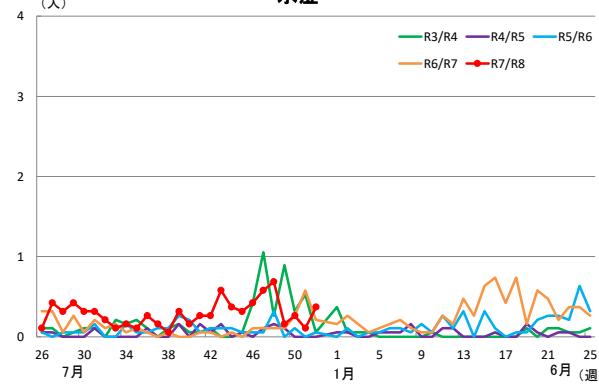
感染性胃腸炎



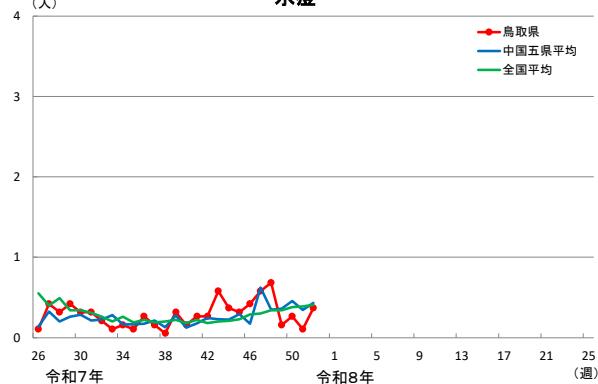
水痘



水痘

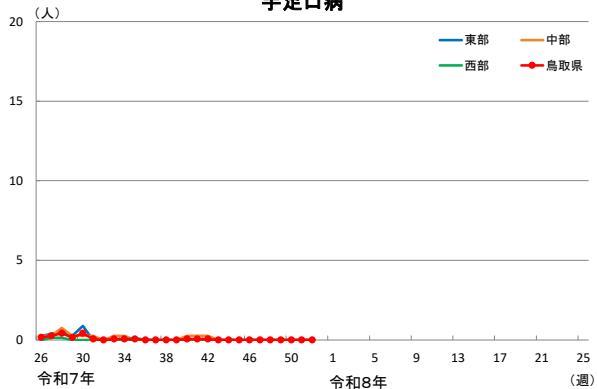


水痘



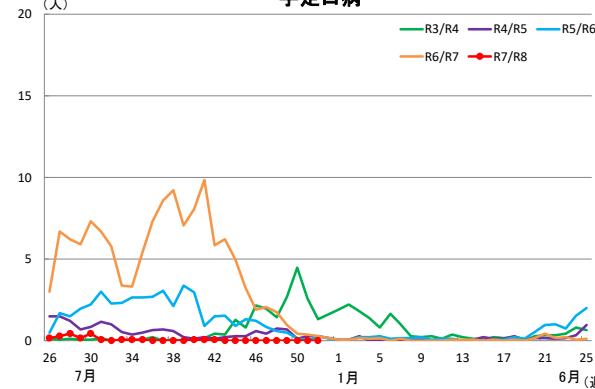
地区別発生状況(定点当たり)

手足口病



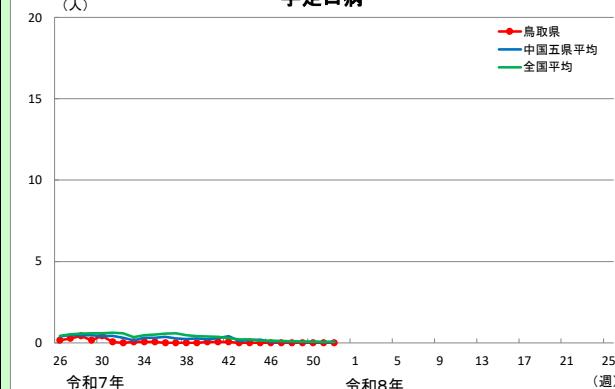
年次別発生状況(定点当たり)

手足口病

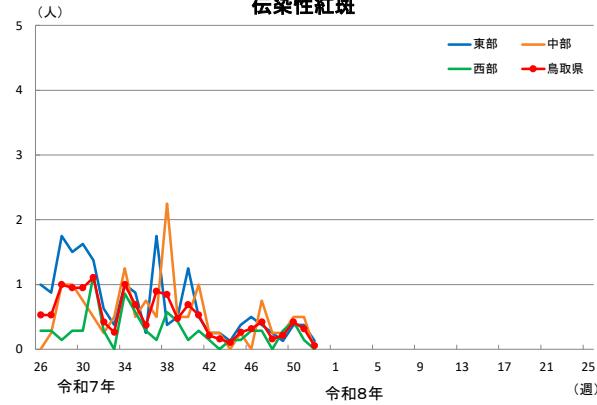


中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)

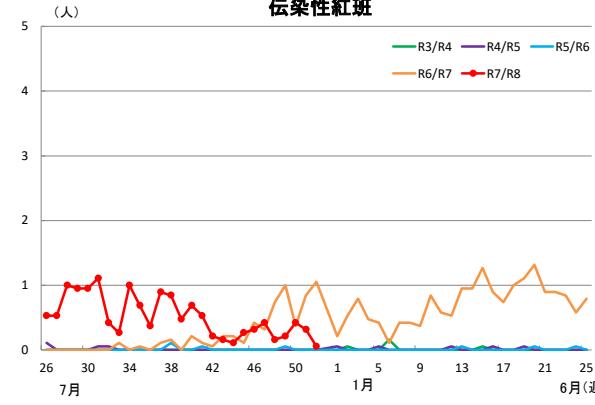
手足口病



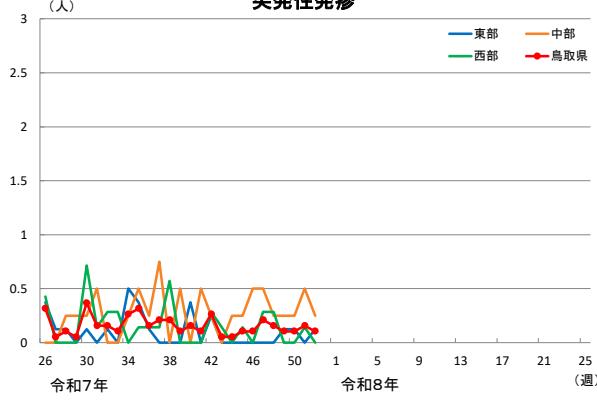
伝染性紅斑



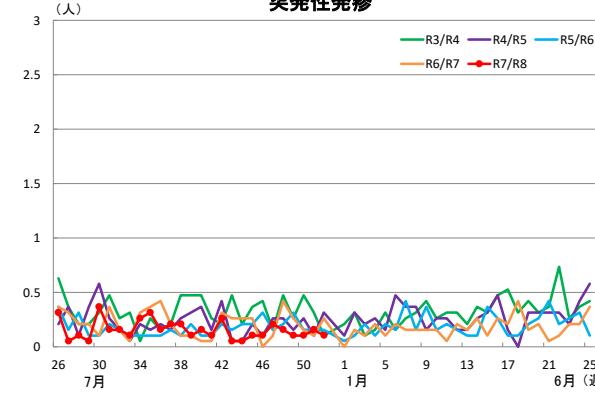
伝染性紅斑



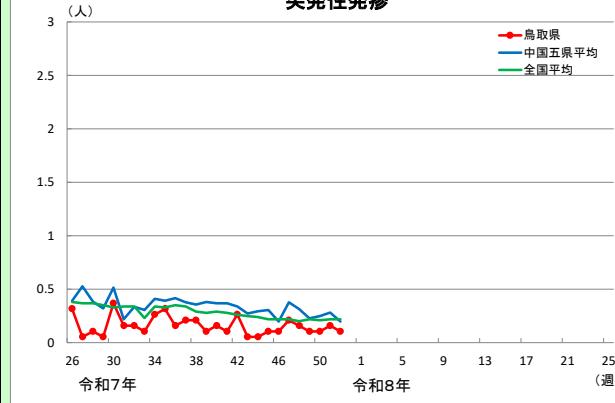
突発性発疹



突発性発疹

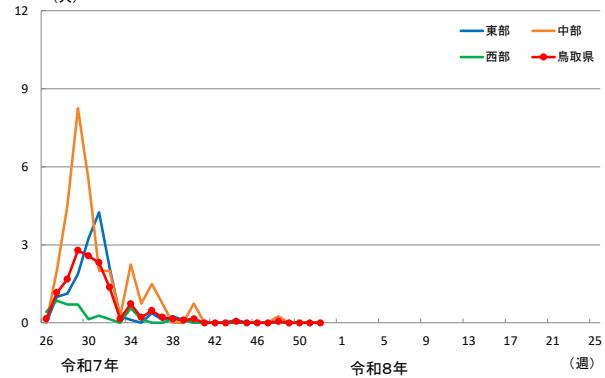


突発性発疹

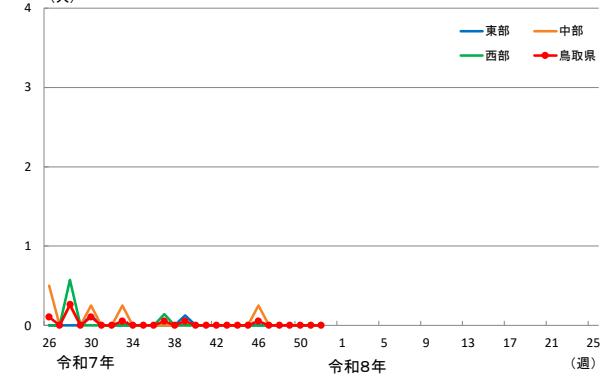


地区別発生状況(定点当たり)

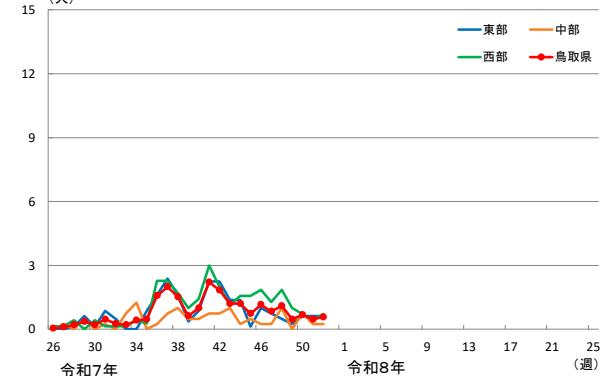
ヘルパンギーナ



流行性耳下腺炎

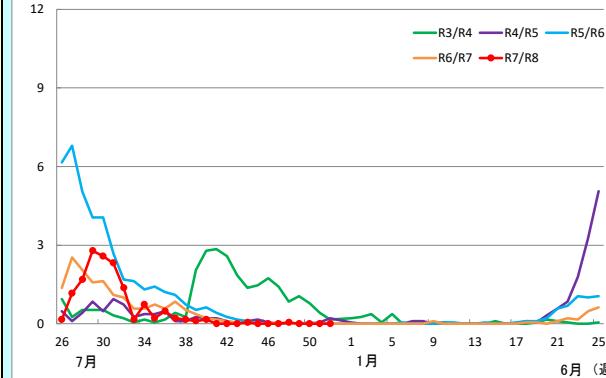


RSウイルス感染症

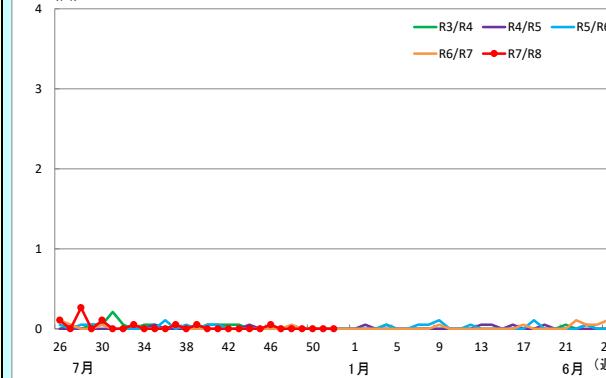


年次別発生状況(定点当たり)

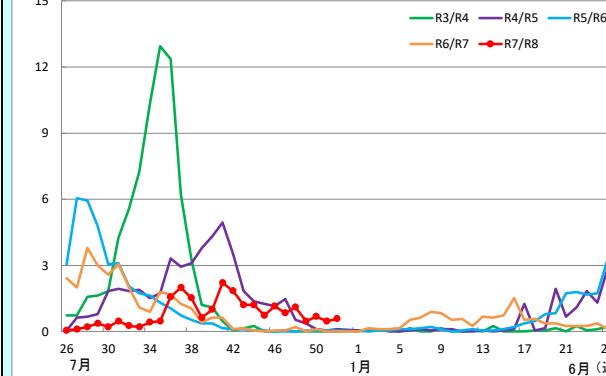
ヘルパンギーナ



流行性耳下腺炎

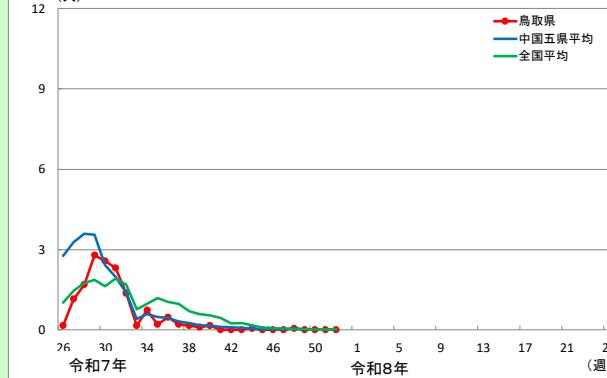


RSウイルス感染症

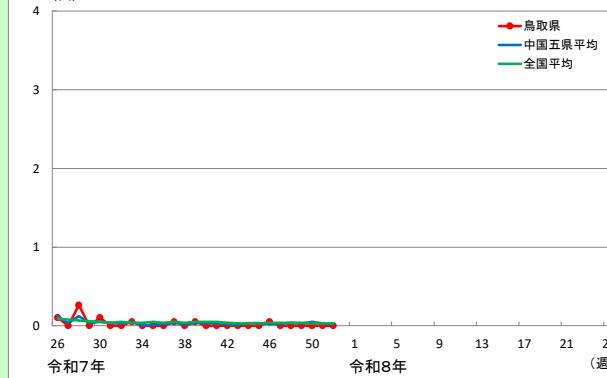


中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)

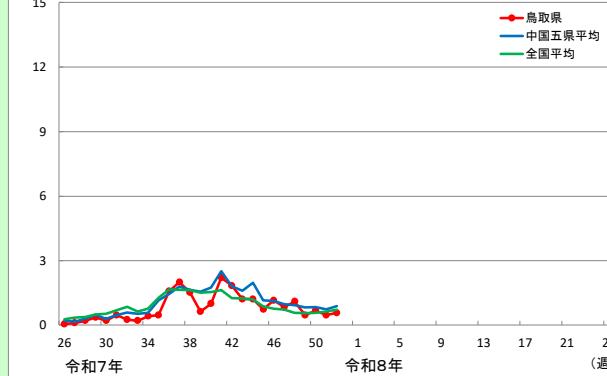
ヘルパンギーナ

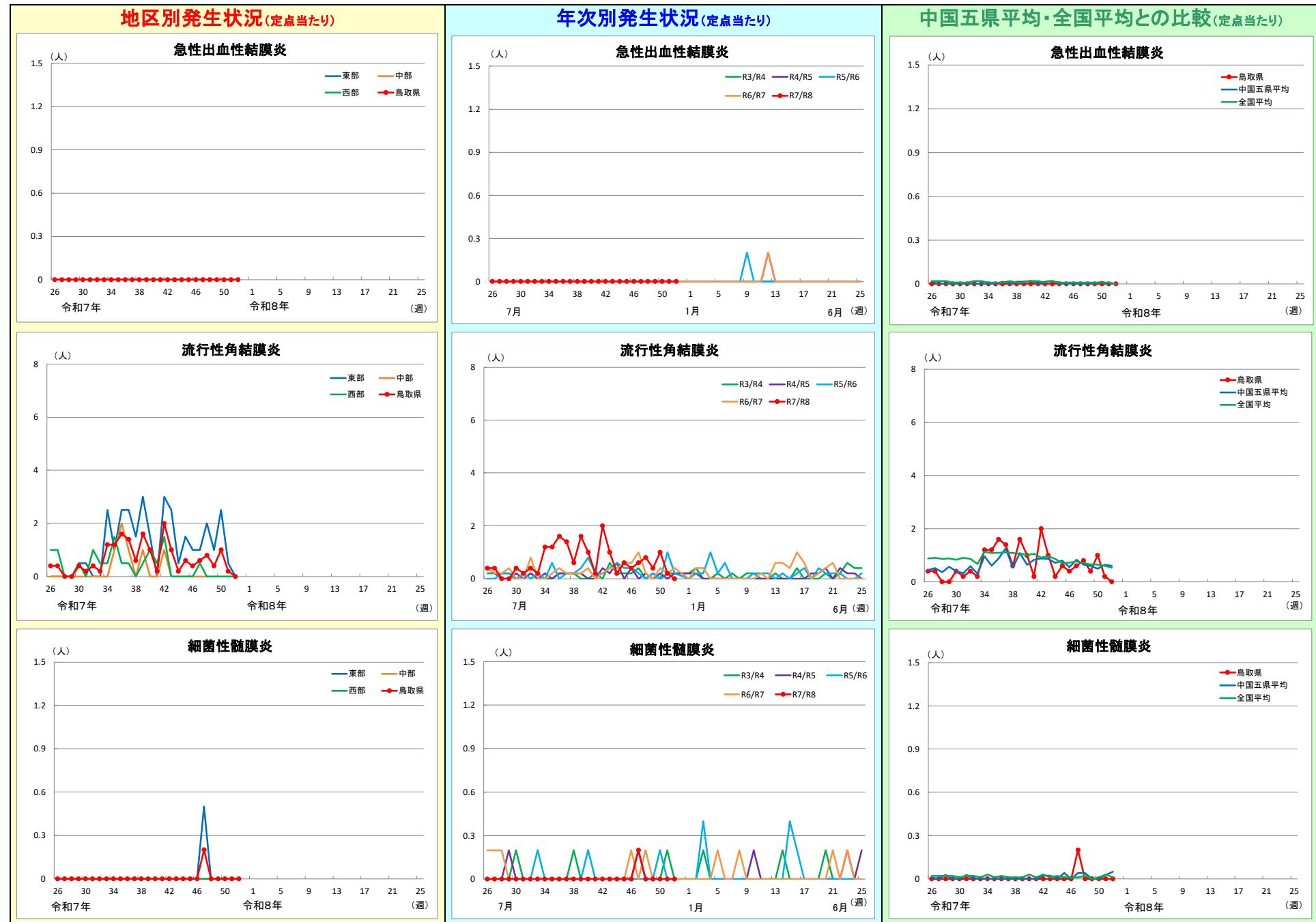


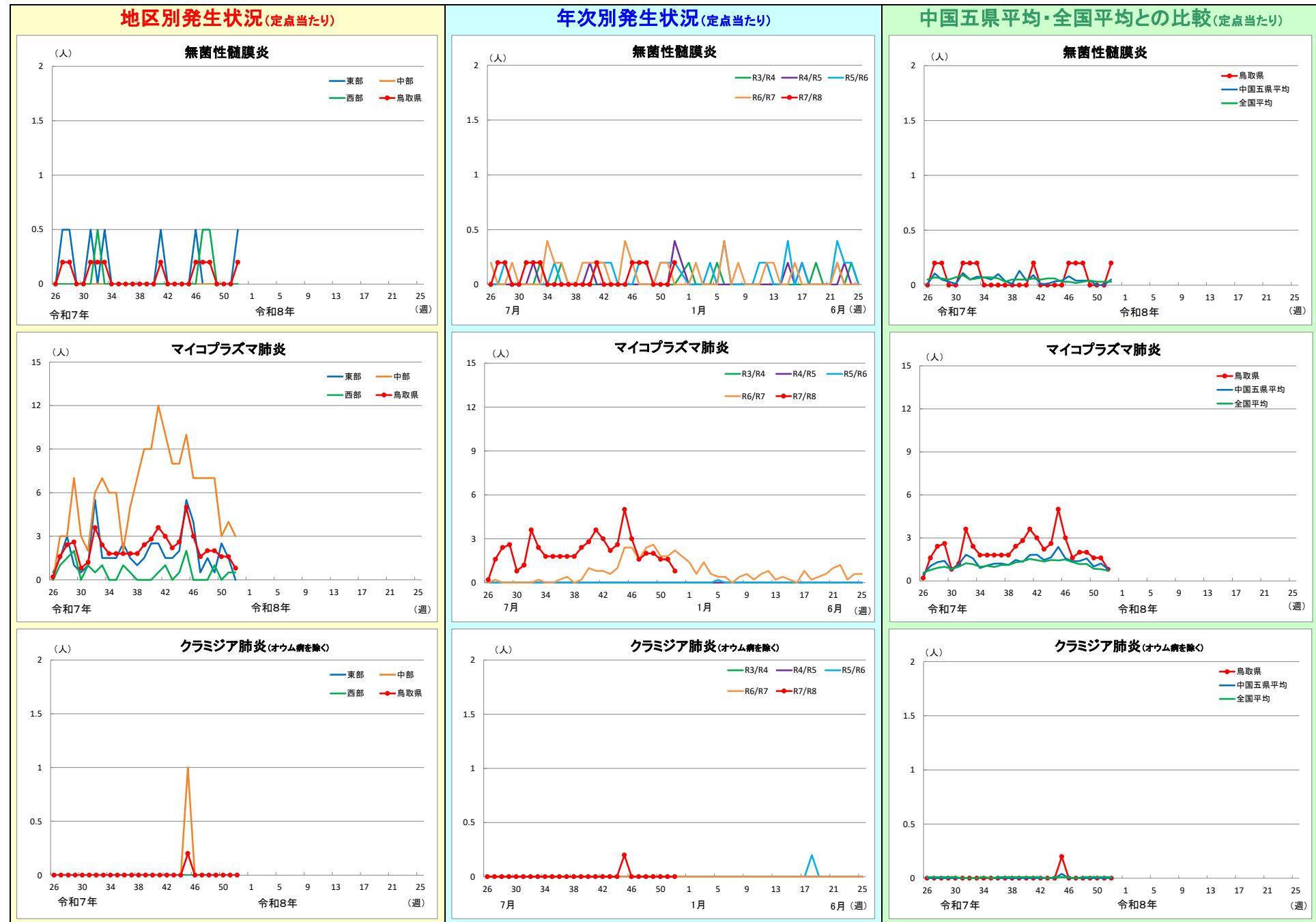
流行性耳下腺炎

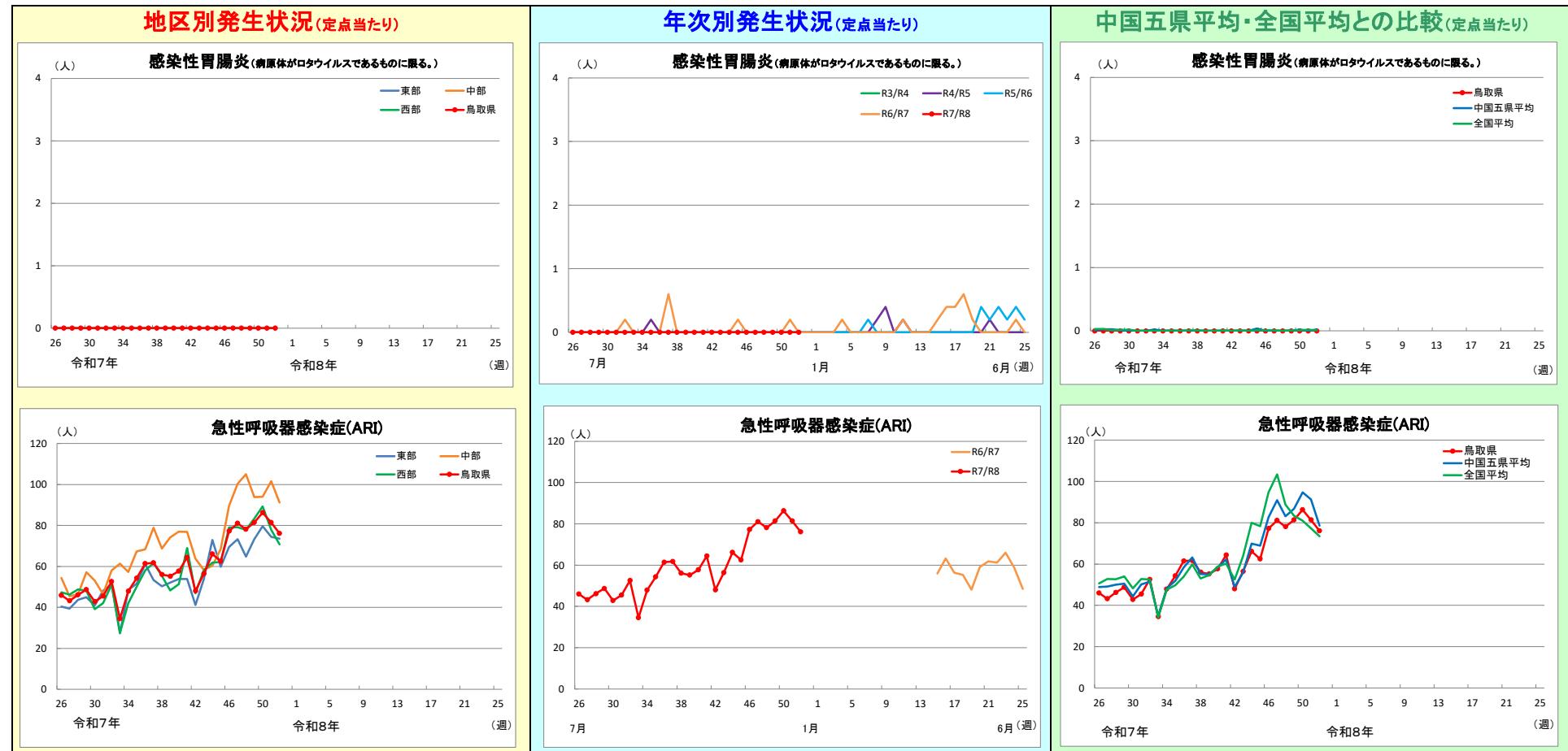


RSウイルス感染症









注)新型コロナウイルス感染症は、令和5年第18週(5/1~5/7)までは全数報告分のうち定点医療機関からの報告件数を元に算出。

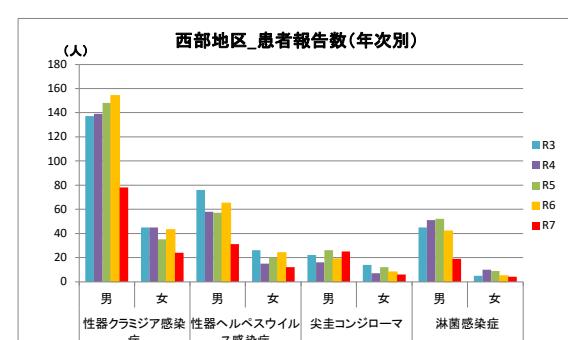
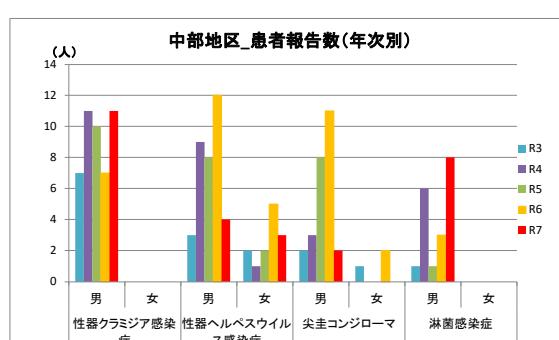
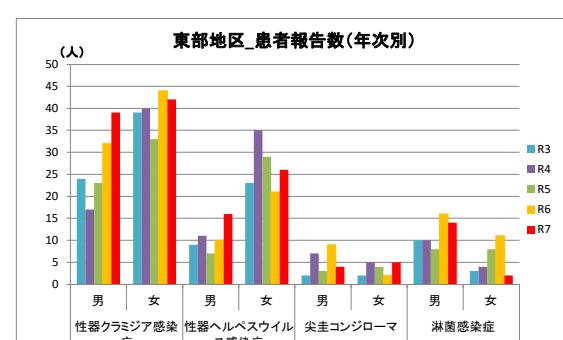
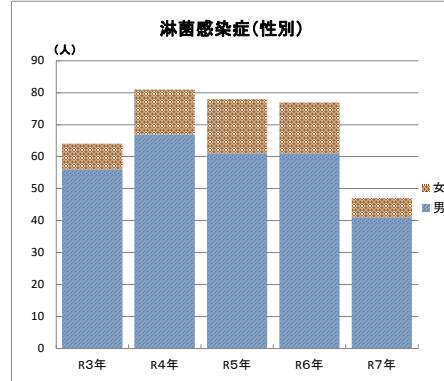
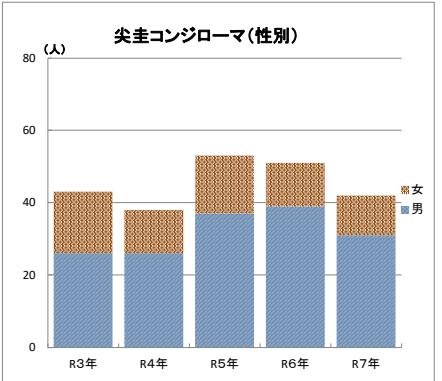
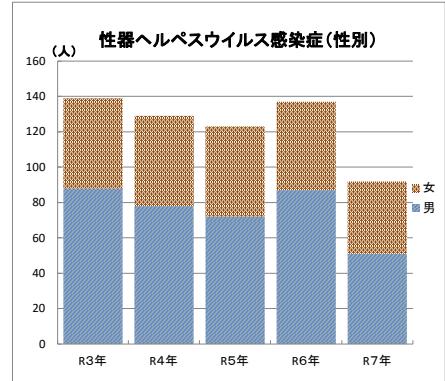
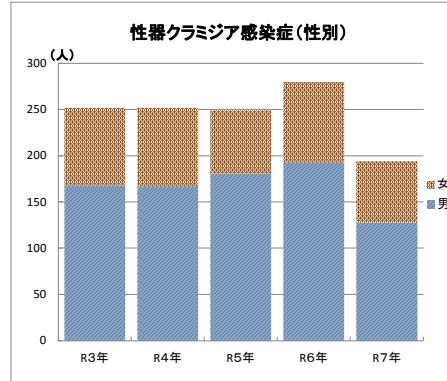
令和6年

定点数	疾 病 名	1月			2月			3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1~12月計			対前年累計比率		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計						
S	性器クラミジア感染症	9	6	15	10	11	21	27	10	37	14	8	22	16	5	21	16	5	21	21	12	33	27	5	32	15	5	20	10	10	20	16	7	23	12	3	15	193	87	280	107%	128%	112%
T	性器ヘルペスウイルス感染症	7	6	13	5	2	7	10	4	14	6	3	9	7	3	10	6	6	12	7	3	10	15	7	22	7	4	11	8	7	15	3	2	5	6	3	9	87	50	137	121%	98%	111%
D	尖圭コンジローマ	7	0	7	5	2	7	2	1	3	2	3	5	3	1	4	3	2	5	2	0	2	2	0	2	6	0	6	2	2	4	0	1	1	5	0	5	39	12	51	105%	75%	96%
7	淋菌感染症	5	3	8	11	3	14	2	1	3	8	1	9	7	2	9	7	0	7	8	1	9	5	2	7	3	0	3	1	1	2	1	3	1	4	61	16	77	100%	94%	99%		
基	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	7	1	8	4	2	6	8	6	14	10	2	12	4	3	7	4	4	8	4	3	7	2	1	3	4	2	6	8	1	9	9	4	13	4	6	10	68	35	103	103%	83%	95%
幹	ベニシリン耐性肺炎球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	3	0	3	1	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	1	8	0	8	133%	0%	80%					
5	薬剤耐性綠膿菌感染症	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	100%	—	100%			

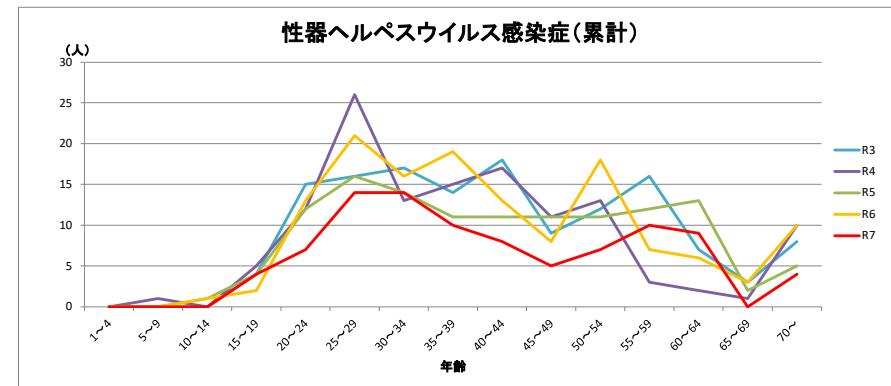
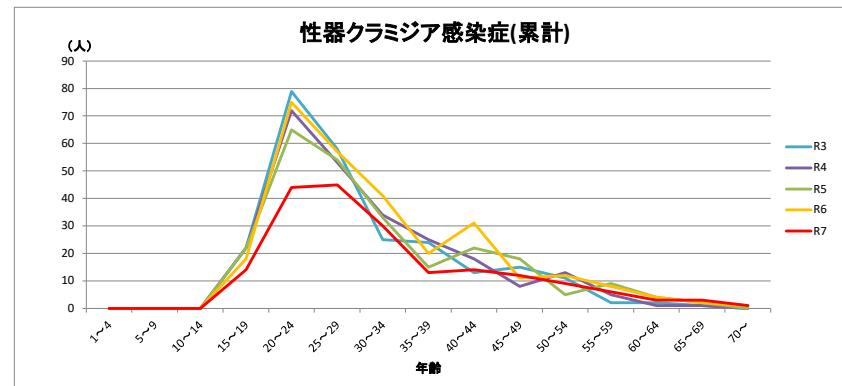
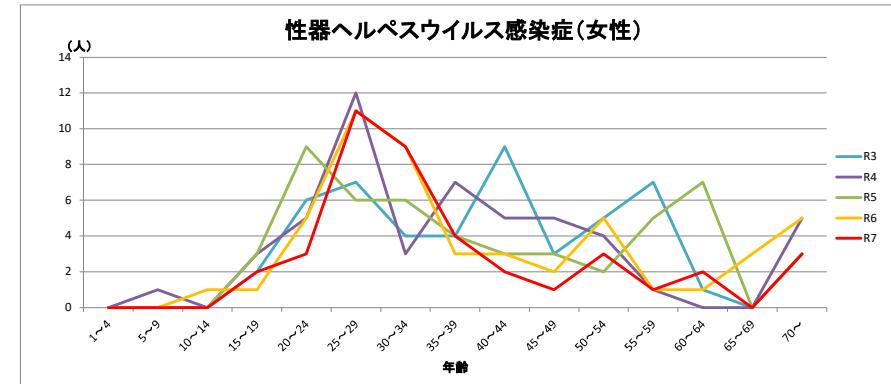
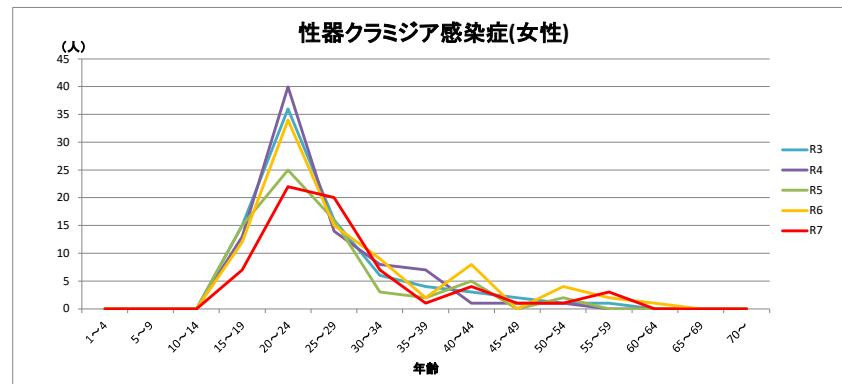
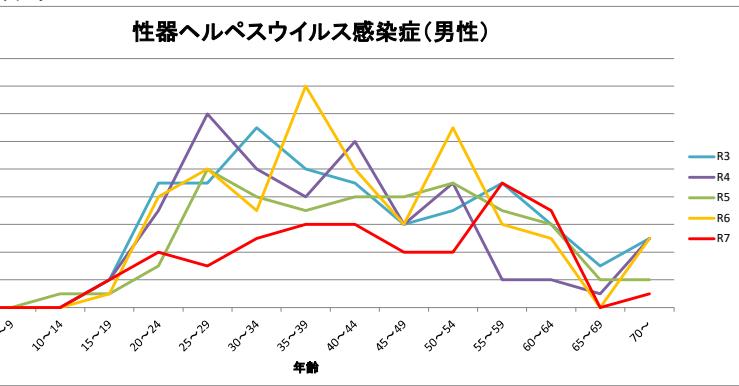
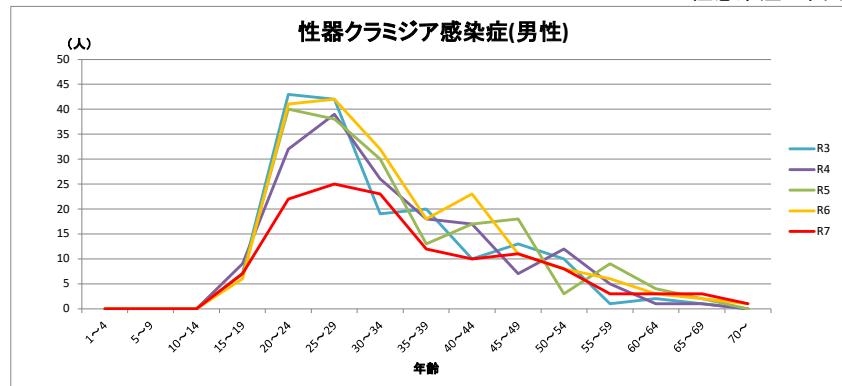
令和7年

定点数	疾 病 名	1月			2月			3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1~12月計			対前年累計比率		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計						
S	性器クラミジア感染症	9	3	12	15	4	19	13	6	19	10	9	19	21	3	24	11	7	18	14	5	19	9	1	10	1	7	8	8	7	15	4	9	13	13	5	18	128	66	194	66%	76%	69%
T	性器ヘルペスウイルス感染症	7	4	11	3	2	5	2	4	6	3	4	7	7	1	8	2	4	6	6	5	11	6	1	7	3	1	4	5	5	10	4	7	11	3	6	51	41	92	59%	82%	67%	
D	尖圭コンジローマ	0	1	1	3	1	4	4	4	8	5	3	8	3	1	4	1	0	1	4	1	5	1	0	1	5	0	5	2	0	2	0	0	3	0	3	31	11	42	79%	92%	82%	
7	淋菌感染症	3	0	3	4	0	4	5	0	5	2	0	2	3	0	3	5	2	7	4	1	5	5	1	6	3	1	4	4	0	4	2	0	2	1	41	6	47	67%	38%	61%		
基	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	5	2	7	9	5	14	5	5	10	6	5	11	3	2	5	6	1	7	7	1	8	2	3	5	3	4	7	3	5	8	7	5	12	3	5	8	59	43	102	87%	123%	99%
幹	ベニシリン耐性肺炎球菌感染症	1	0	1	1	0	1	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	4	38%	—	50%		
5	薬剤耐性綠膿菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	200%	—	200%		

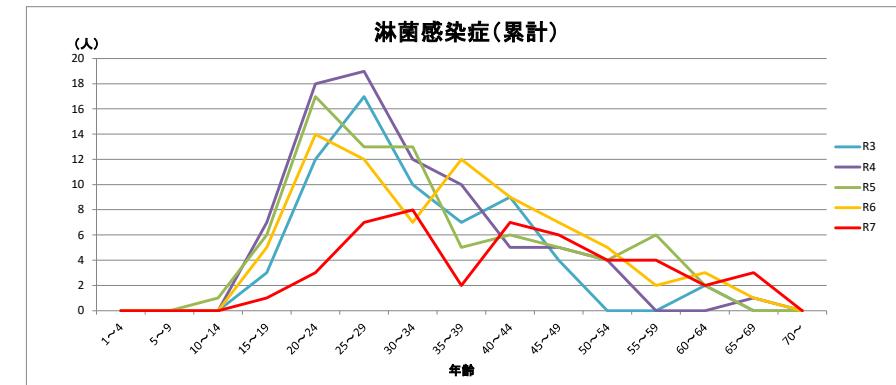
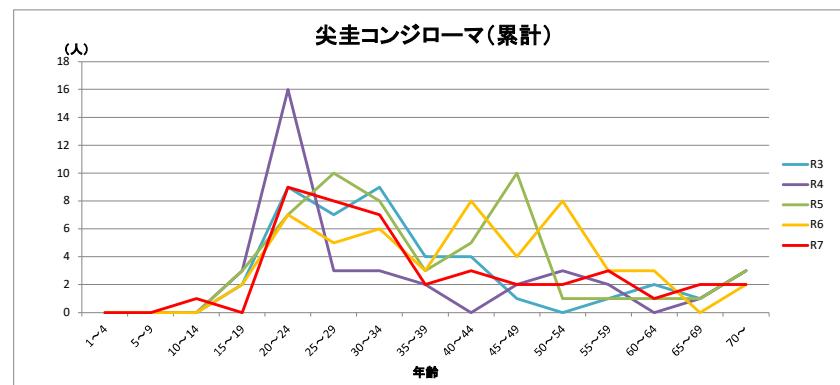
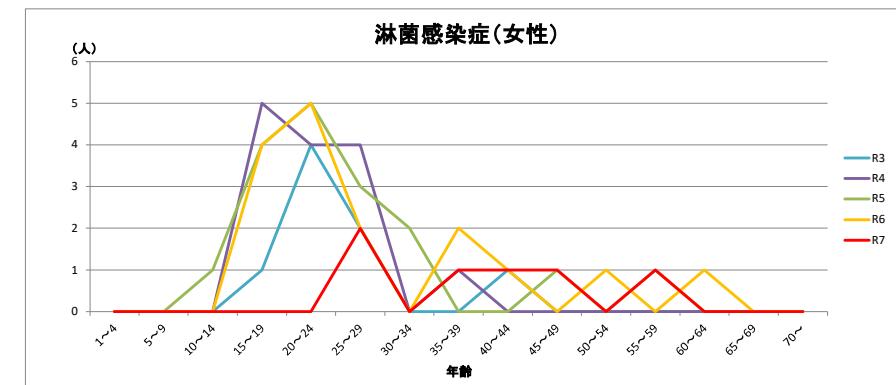
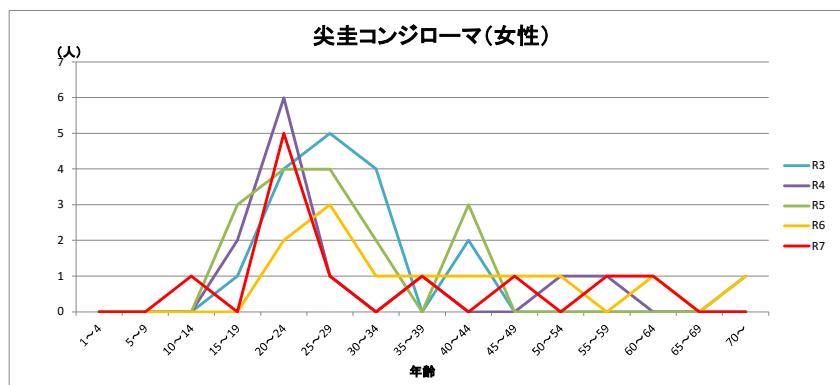
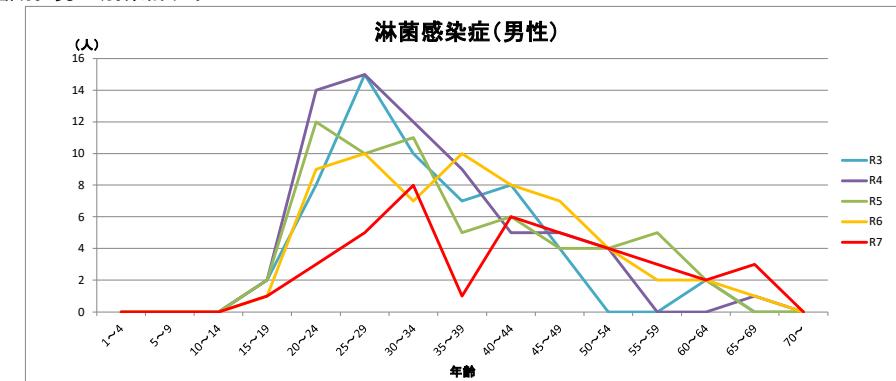
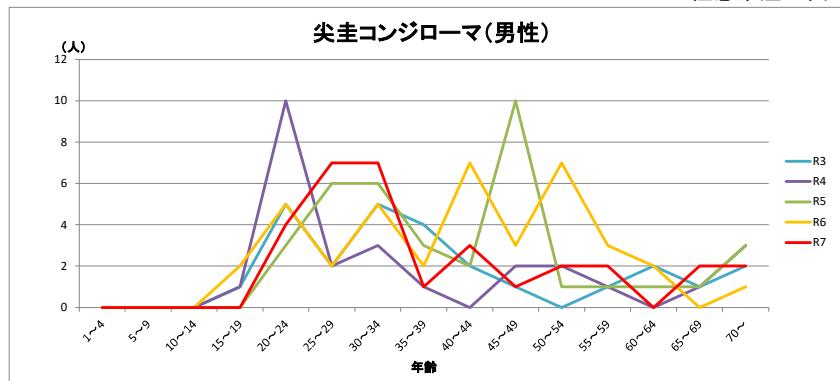
※各年毎に1月から12月の定点医療機関からの累計患者報告数です。

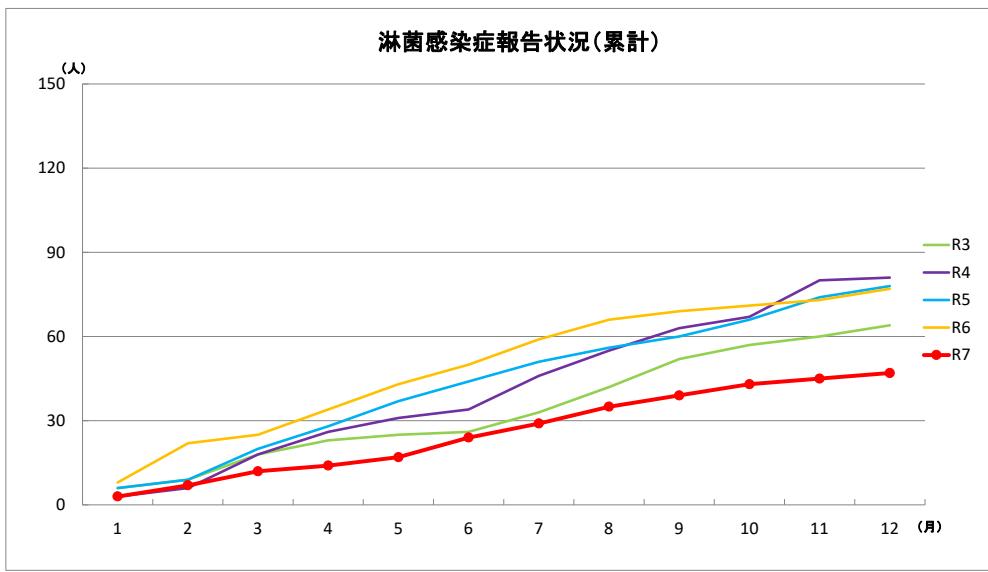
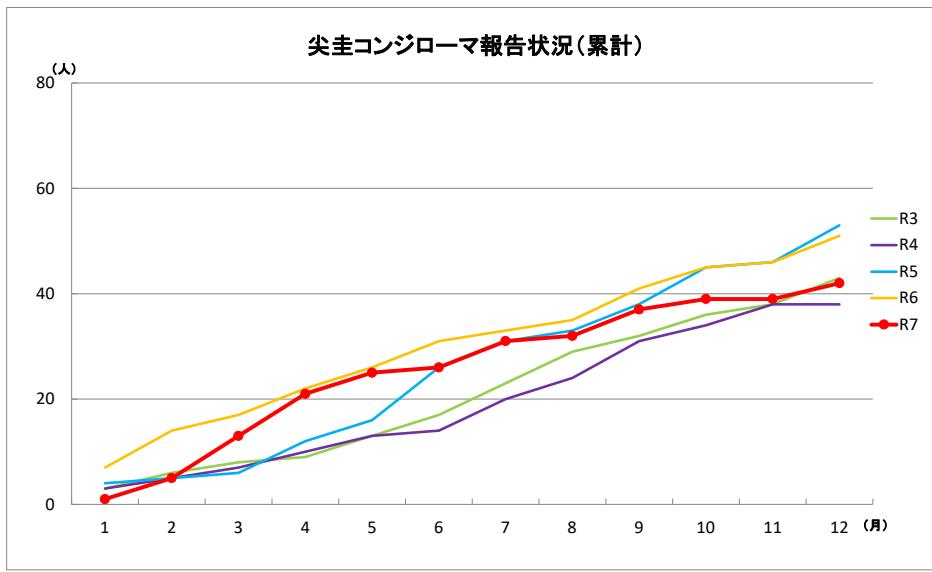
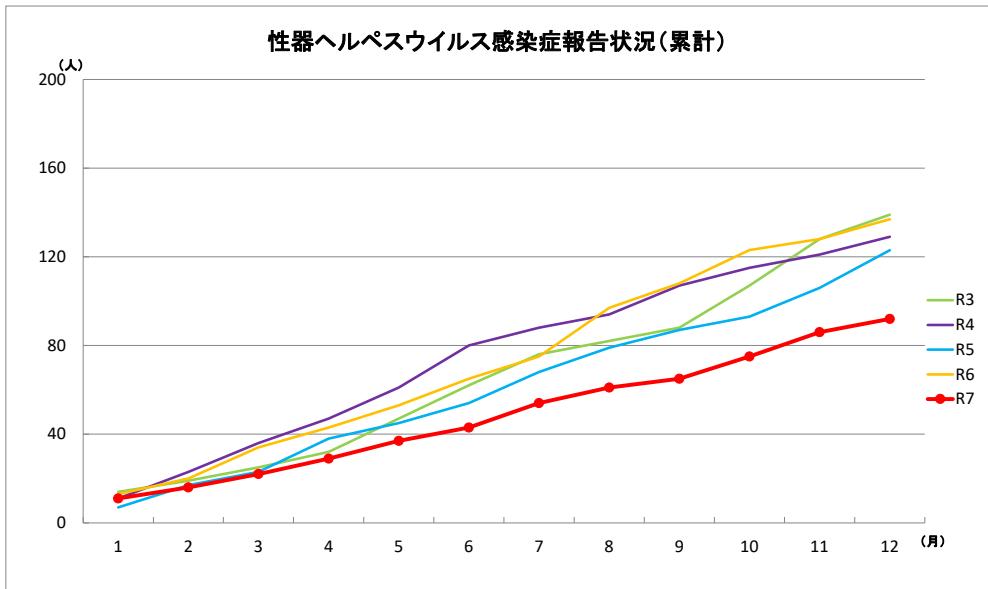
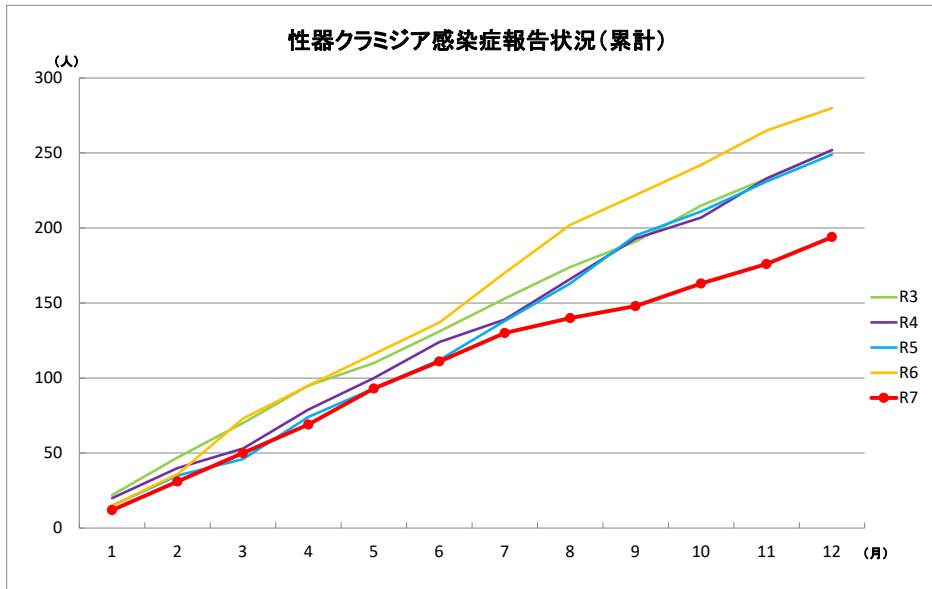


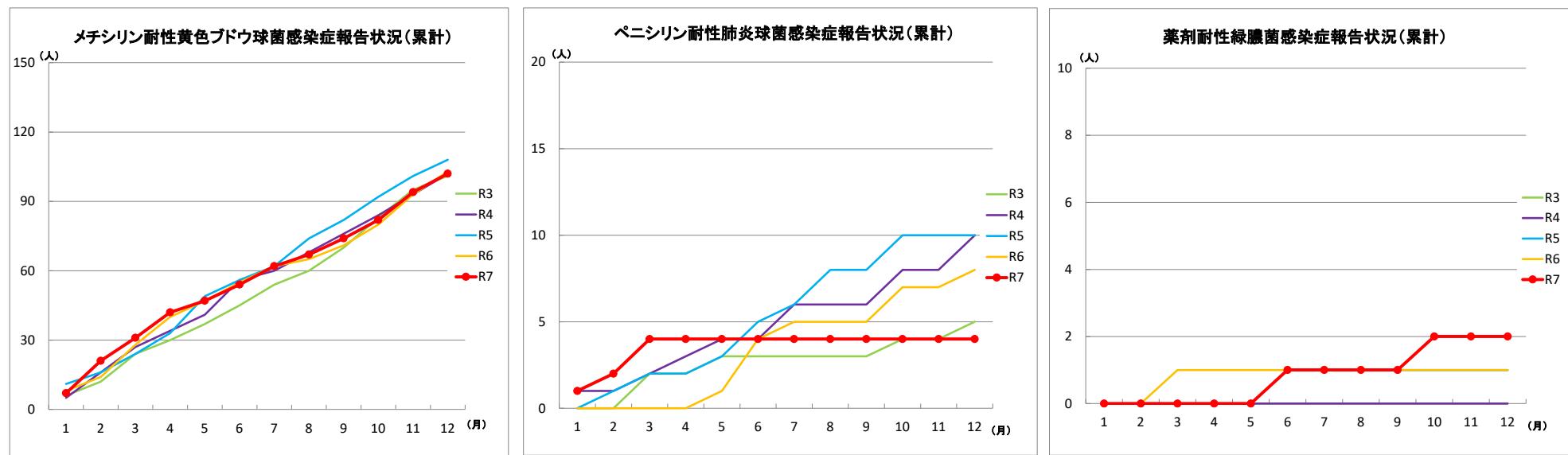
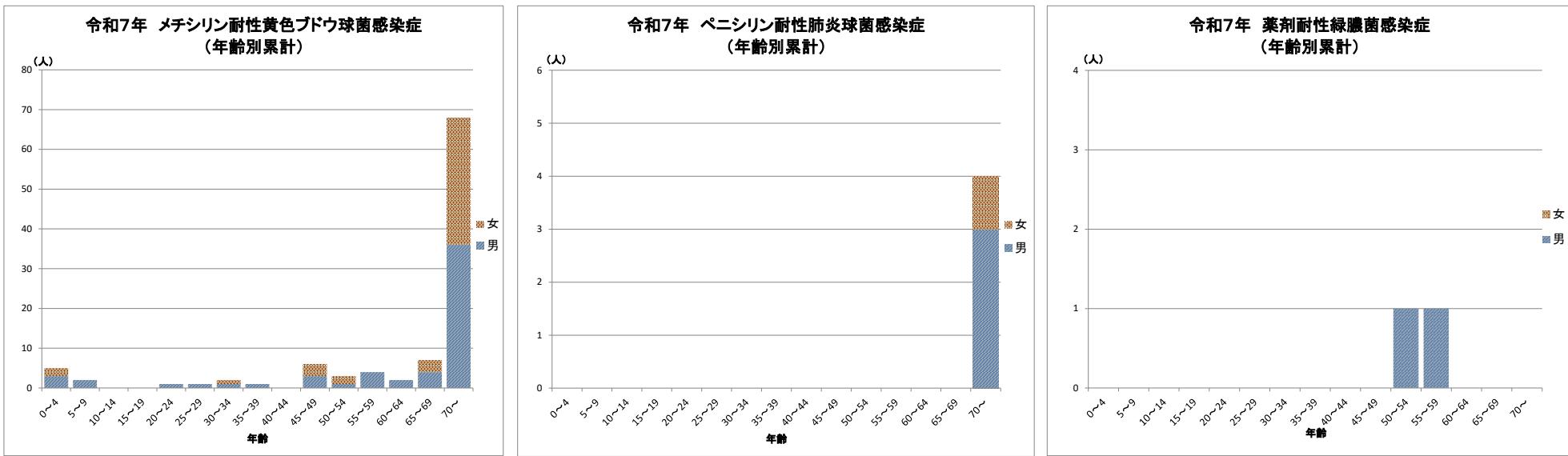
性感染症 年次別・年齢別・男女別累計グラフ



性感染症 年次別・年齢別・男女別累計グラフ







鳥取県における感染症発生状況(全数報告分・令和7年)

令和7年12月31日 現在
※()は前年数値

(1)2類感染症

疾病名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	
													12月時点	年間
急性灰白髄炎													0 (0)	(0)
結核	3 (3)	3 (2)	3 (5)	4 (6)	6 (3)	4 (6)	8 (1)	7 (7)	3 (5)	6 (2)	4 (5)	4 (5)	55 (50)	(50)
潜在性結核 ※再掲		(1)		(2)	1 (2)	(1)	(2)	1 (1)	2	2		2 (3)	1 (1)	9 (13) (13)
疑似症患者 ※再掲													0 (0)	(0)
ジフテリア													0 (0)	(0)
重症急性呼吸器症候群													0 (0)	(0)
中東呼吸器症候群													0 (0)	(0)
鳥インフルエンザ(H5N1)													0 (0)	(0)
鳥インフルエンザ(H7N9)													0 (0)	(0)

(2)3類感染症

疾病名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	
													12月時点	年間
コレラ													0 (0)	(0)
疑似症 ※再掲													0 (0)	(0)
細菌性赤痢													0 (0)	(0)
腸管出血性大腸菌感染症			(1)	(1)		(5)	(2)	1 (1)	2 (3)	24 (1)	(3)	(1)	27 (21)	(21)
腸チフス													0 (0)	(0)
パラチフス													0 (0)	(0)

(3)4類感染症

疾病名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	
													12月時点	年間
マラリア													0 (0)	(0)
E型肝炎						1							1 (0)	(0)
A型肝炎									(1)				0 (2)	(2)
つつが虫病	1										1 (1)		2 (1)	(1)
日本紅斑熱					1 (1)	1		(1)	1 (2)	1 (2)		(2)	4 (8)	(8)
重症熱性血小板減少症候群					1	1 (1)			1 (1)				3 (2)	(2)
レジオネラ症	1	2	1	1	3 (2)	1 (1)	2 (1)	2		2 (1)	1 (1)	(2)	16 (9)	(9)
レプトスピラ症													0 (0)	(0)
デング熱													0 (0)	(0)
チクングニア熱													0 (0)	(0)

(4)5類感染症

疾病名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計		
													12月時点	年間	
アメーバ赤痢					(1)			1 (1)			(1)	(2)	1 (5)	(5)	
ウイルス性肝炎(E型・A型肝炎を除く)		1											3 (1)	(1)	
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)													0 (0)	(0)	
急性脳炎(ウェストナイル脳炎及び日本脳炎等を除く)	1 (1)	1	1		(1)			1			1 (1)	1 (3)	6 (6)	(6)	
クリプトスピリジウム症													0 (0)	(0)	
クロイツフェルト・ヤコブ病				(1)									0 (1)	(1)	
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1 (3)		1		(2)	1 (1)	1		(1)		(3)	(1)	5 (11)	(11)	
後天性免疫不全症候群						2			(1)				2 (1)	(1)	
無症候性キャリア ※再掲													0 (0)	(0)	
AIDS ※再掲									(1)				0 (1)	(1)	
その他						2							2 (0)	(0)	
侵襲性インフルエンザ菌感染症			(1)		1	1 (1)							2 (3)	(3)	
侵襲性髄膜炎感染症													0 (0)	(0)	
侵襲性肺炎球菌感染症	5 (1)	1	1 (2)		(3)	3 (3)		2	2 (1)		(1)	2 (1)	1 (1)	17 (13)	(13)
水痘(入院例に限る。)						(1)		(1)					0 (2)	(2)	
梅毒	9 (2)	2 (5)	2 (1)	3 (2)	(2)	(5)	5 (7)	1 (6)	6 (2)	1 (5)	2 (2)	2 (2)	33 (41)	(41)	
播種性クリプトコックス症	1	1	1		(1)								3 (1)	(1)	
破傷風									(1)				0 (1)	(1)	
薬剤耐性アシネットバクター感染症													0 (0)	(0)	
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症					(1)	(2)							0 (4)	(4)	
ジアルジア症													0 (0)	(0)	
百日咳	28 (5)	44 (6)	74 (2)	120 (1)	98 (1)	100 (7)	104 (37)	47 (55)	39 (54)	14 (113)	14 (59)	4 (43)	686 (383)	(383)	
麻しん						1							1 (0)	(0)	
風しん													0 (0)	(0)	

令和7年12月31日 現在

※()は健康保菌者

腸管出血性大腸菌感染症の発生状況

① 月別件数

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	
													12月時点	年間
令和7年							1 (1)	2	24 (2)				27 (3)	27 (3)
令和6年		1	1		5 (2)	2 (1)	1 (1)	3	1 (1)	3 (1)	3	1	21 (6)	21 (6)
令和5年						1			5	9 (3)	2 (2)		2 (1)	19 (6)
令和4年		2 (2)				1		2	3			3 (1)	3	14 (3)
令和3年	1		3 (2)	1 (1)	2 (1)	2 (1)	1 (1)							10 (6)
令和2年			1		2 (1)	7 (1)	2	3	7 (4)	3 (1)		1	26 (9)	26 (9)
令和元年		1	1 (1)		6 (1)	1	2		4 (1)	3 (2)	4	2	24 (7)	24 (7)
平成30年					3	1	4 (2)	9	4	1			22 (2)	22 (2)
平成29年	1 (1)			1	1 (1)	7 (3)	5 (2)	1			4 (3)	1 (1)	21 (11)	21 (11)
平成28年						5 (4)	3 (1)	6 (1)	1			1 (1)	16 (7)	16 (7)

② 血清型別件数

区分	O8	O26	O29	O55	O103	O111	O125	O128	O145	O146	O157	型不明	計
令和7年					1 (1)						25 (1)	1 (1)	27 (3)
令和6年		1		2 (2)		2					1 (1)	13 (1)	2 (2)
令和5年		1 (1)									17 (4)	1 (1)	19 (6)
令和4年					3						2 (2)	8	1 (1) 14 (3)
令和3年					4 (2)						1 (1)	3 (1)	2 (2) 10 (6)
令和2年	1	4 (2)	1		4 (2)	3 (1)	1 (1)	1			1 (1)	7	3 (2) 26 (9)
令和元年					3 (1)	4 (1)						15 (3)	2 (2) 24 (7)
平成30年		2			3						1		16 (2)
平成29年		1			2 (1)	4 (3)					1 (1)	10 (3)	3 (3) 21 (11)
平成28年		1 (1)									14 (5)	1 (1)	16 (7)

③ 年齢別件数

区分	~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上	計
令和7年			2	3	9	3 (1)	3 (1)	4	2	1 (1)		27 (3)
令和6年	3	3	1	3 (2)	5 (1)		2 (1)	1 (1)	2 (1)	1		21 (6)
令和5年	1	2 (1)	1	1	4 (1)	2 (1)	4 (3)	2			2	19 (6)
令和4年	5	1	2	1	1	2 (1)				2 (2)		14 (3)
令和3年	1		1 (1)		1 (1)			1 (1)	1 (1)	3 (2)	2	10 (6)
令和2年	7	2	2	2	1 (1)	4 (4)	3 (1)	3 (3)			2	26 (9)
令和元年	9 (2)	2			4 (3)	2		1 (1)	3 (1)	3		24 (7)
平成30年	2	2			10 (1)	3 (1)	1	2	1		1	22 (2)
平成29年	3 (1)	1	2 (1)	2 (1)		2 (2)	2 (2)	4 (3)	4 (1)		1	21 (11)
平成28年	4	4 (3)		1	2 (1)	3 (2)	1 (1)				1	16 (7)

④ 地区別件数

区分	東部地区	中部地区	西部地区	計
令和7年	2	4 (1)	21 (2)	27 (3)
令和6年	2 (1)	6	13 (5)	21 (6)
令和5年	3 (1)	7 (1)	9 (4)	19 (6)
令和4年	5 (1)	6	3 (2)	14 (3)
令和3年	4 (2)	3 (2)	3 (2)	10 (6)
令和2年	3	15 (5)	8 (4)	26 (9)
令和元年	6 (2)	14 (3)	4 (1)	24 (6)
平成30年	7	5	10 (2)	22 (2)
平成29年	1	8 (4)	12 (7)	21 (11)
平成28年	2 (1)	12 (5)	2 (1)	16 (7)

鳥取県病原微生物検出情報

(令和7年12月検出分 検体採取 令和7年11月及び12月)

令和8年1月日
鳥取県衛生環境研究所

1 急性呼吸器感染症

臨床診断名が急性呼吸器感染症の検体75件について検査を実施したところ、以下のとおりの結果であった。

○検査対象（ウイルス）

ライノ、メタニューモ、インフルエンザ-A型及びB型、パラインフルエンザ1-4、RS-A型及びB型、ボカ、SARS-CoV-2、エンテロ、アデノ、コロナNL63（※1）、コロナOC43（※2）

○検査対象（細菌）

百日咳菌（※3）、*Bordetella holmesii*（※3）、*B. parapertussis*（※1）（※3）、マイコプラズマ（※1）

※1 5月21日搬入検体分より実施。

※2 10月1日搬入検体分より実施。

※3 12月以降の搬入検体分については試験休止中。

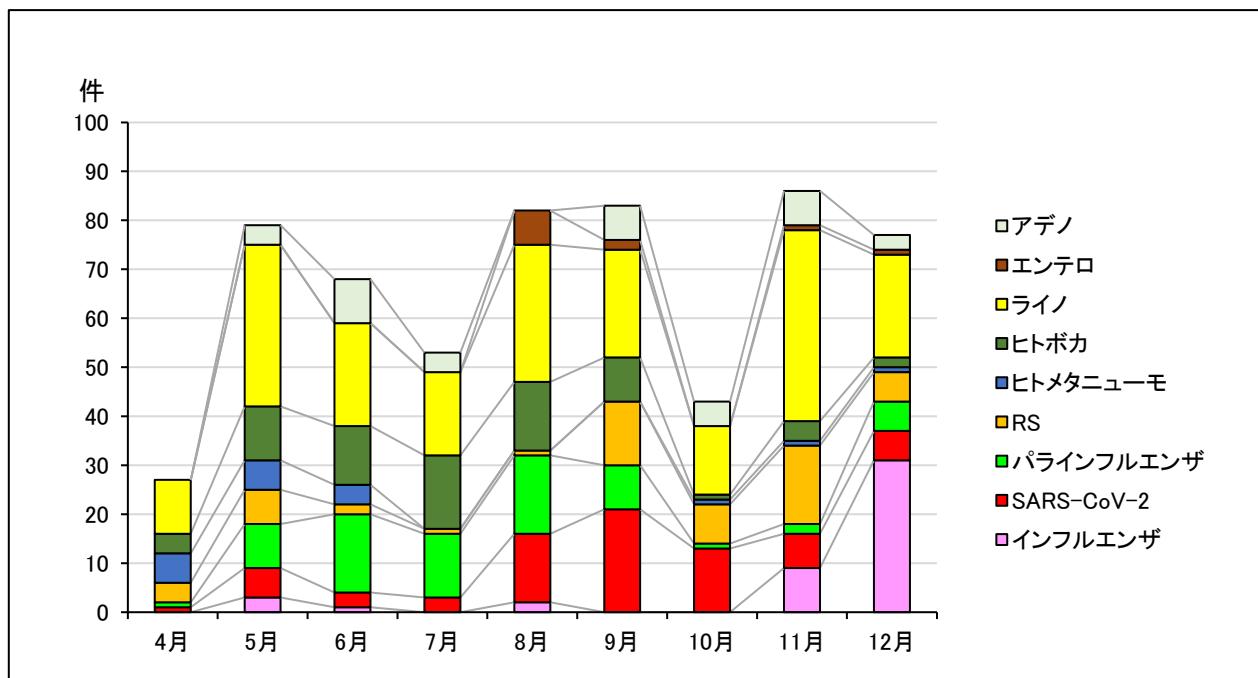
○検出結果

75件中67検体（89%）から上記対象病原体が検出された。内訳は、ライノ：21件、ボカ：2件、ヒトメタニューモ：1件、RS-A型：1件、RS-B型：2件、SARS-CoV-2：6件、パラインフルエンザ1：2件、パラインフルエンザ2：2件、パラインフルエンザ4：2件、アデノ：2件、エンテロ：1件、インフルエンザA型：31件、コロナNL63：4件、マイコプラズマ：3件であった。4月から12月検出分と合わせた年齢別検出数は表1のとおり（ただし、検出件数は重複検出を含む。）。

表1. 急性呼吸器感染症の病原体、年齢別検出件数（令和7年4月～12月検出分）

年齢	病原体年齢別検出数（12月検出数/累積）												合計				
	0-4		5-9		10-19		20-39		40-59		60-79		80≤				
標本数	25	233	5	36	2	12	11	49	11	90	14	110	7	50	75	580	
ライノ	12	141	2	15	1	6	4	14		18	1	10	1	2	21	206	
ボカ	2	67		1					1				2		1	2	72
ヒトメタニューモ	1	11								2			6			1	19
RS-A	1	4								1		2			1	7	
RS-B		16		2					1	2	4		6		6	2	35
SARS-CoV-2		10		1		1			5	1	15	4	27	1	15	6	74
パラインフルエンザ1		1								1	1	1	1			2	3
パラインフルエンザ2	1	7	1	3								3			2	13	
パラインフルエンザ3		15								6		6		5		32	
パラインフルエンザ4	2	21		1						1		2		1	2	26	
アデノ	2	22		2				3							2	27	
エンテロ	1	11												1		11	
インフルエンザA型	6	10	3	3	1	2	4	6	6	9	8	8	3	3	31	41	
インフルエンザB型		1				2		1		1						5	
百日咳				2								1				3	
コロナNL63	4	6										1			4	7	
コロナOC43																	
マイコプラズマ	2	9		1		1	1	5		3		1		3	20		
検出せず	1	19		10		2	3	19	1	31	1	38	2	17	8	136	

図1. 月別主要ウイルス検出状況（令和7年4月～12月検出分）



アデノウイルスについて、前回の報告で解析中だったものも含め4件の解析を行ったところ、3件がC種2型、1件がF種41型であった。アデノウイルスC種2型は急性呼吸器感染症の原因となるウイルスである。F種41型は感染性胃腸炎の原因となるウイルスであり、当該患者は胃腸炎症状を有していたが、鼻汁からF種41型が検出された報告は見当たらず、因果関係は不明である。

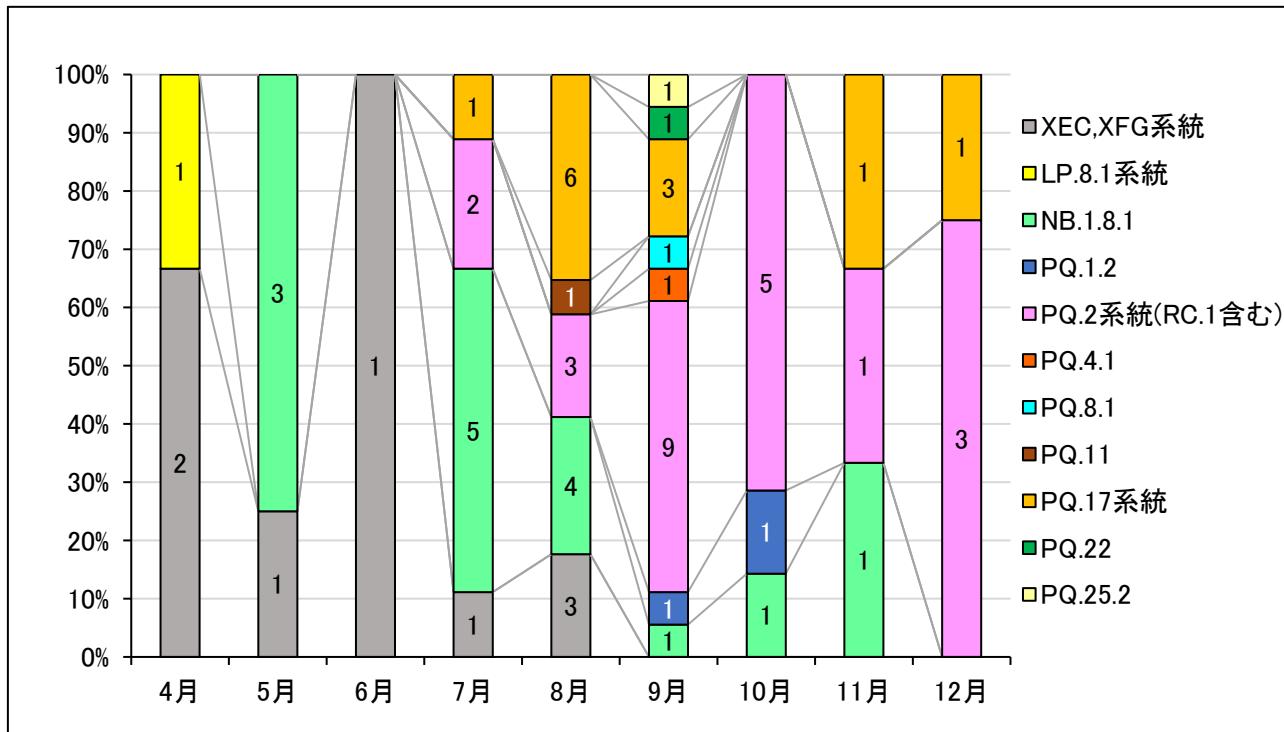
インフルエンザは検出されたA型31件全てがH3型であった。

SARS-CoV-2の系統は表2及び図2に示すとおり、NB.1.8.1が1件、RC.1が4件、PQ.17が1件であった。今回初めて検出されたRC.1は、PQ.2.8.1から変異した株である。国立感染症研究所が公開している全国のゲノムサーベイランスによる系統別検出状況でも、NB.1.8.1系統と、NB.1.8.1系統の下位系統が依然大多数を占めている。

表2. SARS-CoV-2ゲノム解析結果（令和7年12月検出分）

検体採取年月日	年齢	型別
R7.11.25	50代	NB.1.8.1
R7.11.30	70代	RC.1
R7.12.3	70代	PQ.17
R7.12.8	70代	RC.1
R7.12.8	80歳以上	RC.1
R7.12.8	60代	RC.1

図2. 月別SARS-CoV-2ゲノム解析結果（令和7年4月～12月検出分）



2 感染性胃腸炎

臨床診断名が感染性胃腸炎の1件について検査を行ったところ、感染性胃腸炎の原因となりうるウイルスは検出されなかった。

3 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

前回の報告で解析中だったものも含め、臨床診断名がA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の16件について検査を行ったところ、A群溶血性レンサ球菌が11件(T型別4型:6件、T型別不明:5件)分離された。4型は咽頭炎で多くみられる型である。

4 流行性角結膜炎

前回の報告で解析中だったものも含め、臨床診断名が流行性角結膜炎の2件について検査を行ったところ、2件ともアデノウイルスD種54型が検出された。D種54型は流行性角結膜炎の原因ウイルスである。

5 RSウイルス感染症

臨床診断名がRSウイルス感染症の3件について検査を行ったところ、B型が3件検出された。

月別ウイルス等分離・検出状況（令和6年4月～令和7年12月）

ウイルスの種類	分離月 令和6年												令和7年												
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
エンテロウイルス	エンテロウイルス 型不明			1			1		2	1	1	6	1							4	4	1	1	1	12
	コクサッキーA 2型											0													0
	コクサッキーA 4型											0							1	2					3
	コクサッキーA 5型						1					1													0
	コクサッキーA 6型						1					1													0
	コクサッキーA 9型											0													0
	コクサッキーA 10型											0													0
	コクサッキーA 16型								2	2	2	6													0
	コクサッキーB 5型											0													0
	エコー 3型											0													0
	エコー 5型											0													0
	エコー 6型											0													0
	エコー 11型								1	1	2														0
	エコー 18型											0													0
	エンテロウイルス A71型											0													0
	その他のエンテロウイルス								1		1														0
ライノ													0		25	25	24	27	14	24	25	29	13	206	
インフルエンザ	インフルエンザAH3型											0		1								23	16	40	
	インフルエンザA(H1N1)pdm09								1	4	9	14	7	3	1				1			1		13	
	インフルエンザB型系統不明											0													0
	インフルエンザB型ピクトリア系統								3				3			1	2	1		1				5	
	インフルエンザB型山形系統											0													0
パラインフルエンザ													0		3	10	19	18	8	8	3	5	74		
ムンブス													0											0	
RS-A	RS-A											0				1	1	1	1	1	2	1	1	1	10
	RS-B											0			8	4	2	2	5	9	15	7	2	54	
A群ロタ													0			1								1	
C群ロタ													0											0	
アストロ													1	1	1	2	5	1		1				2	
ノロ	ノロ GI型											0													0
	ノロ GII型								1	1		2			4	4	5	2							15
	サボ 型不明										1	1	2	3	2	1	5	3	4	3				23	
	サボ GI型										0													0	
アデノ	サボ GV型										0														0
	アデノ 型不明								1		1	1	3	7		1	2	5	3	1	3				15
	アデノ 1型										0					1	2	1	1	1	1				7
	アデノ 2型										0					3				3	3	1			10
	アデノ 3型								1			1													0
	アデノ 4型										0	1													1
	アデノ 5型										0					1	1								2
	アデノ 6型										0					2									2
	アデノ 7型										0														0
	アデノ 8型								2	1	3	1							1						2
	アデノ 37型								1			1			1		1	1							3
	アデノ 40/41型										0					1									1
	アデノ 54型										0					4		1	1	1					6
	アデノ 56型										0														0
	アデノ 64型										0														0
ヘルベス	ヘルベス 3										0				1	1	3								5
	ヘルベス 4										0														0
	ヘルベス 5										0														0
	ヘルベス 6										0														0
	ヘルベス 7									1		1													0
パルボウイルスB19													0												0
A群レンサ球菌													1		1	6		1	4		5	6	26		
黄色ブドウ球菌													0											0	
B 群レンサ球菌													0		2									2	
ヒトメタニーモ													0		12	2	2			1	1	1	1	19	
ボカ													0		7	11	20	15	7	6	1	4	1	72	
SARS-CoV-2													0		4	5	1	9	17	21	7	6	4	74	
HCoV-NL63													0		2		1							4	
HCoV-OC43													0											0	
百日咳													0		1		1				1			3	
マイコプラズマ													0		3	1	2	4	3	5	2	20			
セレウス菌													0											0	